

# 顎関節症と咬合

近頃、テレビ、雑誌等で顎関節症についての番組や記事をよく目にします。また、その番組をご覧になられた患者さんが、時々我々の歯科診療所にもこられます。では顎関節症とはどのようなものか?なぜ顎関節症になるのか?どのような治療をすればよいか?を知識として我々は持っているなければいけません。顎関節症とは咬合異常による顎の関節の位置異常とストレスが重なったときにおこる疾患です。症状としては局所的な症状と全身的な症状に分類されます。

## 局所的な症状

- ① 開口障害 ② 開口時の雑音 ③ 開口時の疼痛  
等があります。

## 全身的な症状

肩凝り、目眩、突発性難聴、吐き気、腰痛、首の痛み、頭痛  
等があります。

治療法には

- ① ストレスマネジメント療法 ② 薬物療法  
③ バイオフィードバック法 ④ スプリント療法 等があります。

しかし我々、歯科医師が種々なる方法で患者さんを治療する前にその患者さんの正しい顎頭の位置(顎頭安定位)と基本的な咬合理論を知る事が重要です。咬合理論とは咬合器理論でもありますが、歯科医師にとって最も不得手な学問の一つだと思います。今回、皆様に新しく、わかりやすい咬合理論を基に顎関節症について講演したいと思います。

## 講師紹介 大阪市開業 諏訪 兼治 先生

- ・日本補綴学会会員
- ・朝日大学歯学部非常勤講師
- ・N.B.総義歯研究会会長

## 論文

(日本補綴学会論文発表)

- ・クリアトレーを用いた粘膜の被圧縮を考慮した総義歯印象法 日本補綴学会105回
- ・個人トレーを用いて部分床義歯の残存歯と欠損粘膜を異なる印象材により印象する方法 日本補綴学会107回
- ・顎関節症の下顎位修正による治療 日本補綴学会108回
- ・顎頭位診断を有する咬合器の開発 日本補綴学会112回
- ・咬合器上での顎運動の簡便な再現方法 日本補綴学会116回

## 著書

(医歯薬出版社)

- ・顎関節症患者の顎頭位を正確に診断できる咬合器の開発 補綴臨床
- ・Ken,Articulatorを使用した顎関節症の治療法 補綴臨床
- ・“臨床的な咬合”に対する考え方と咬合器について 歯科技工
- ・KEN,A.の開発 歯科技工
- ・KEN,A.の解説と臨床応用 歯科技工
- ・KEN,A.bowlessの解説と臨床応用 歯科技工

(東京経済社)

- ・噛める、笑える、おいしい入れ歯

(Manateelife)

- ・あなたの歯は大丈夫? 顎関節症

日本歯科医師会生涯研修事業研修コード(0702)2単位



日 時：平成21年10月3日(土) 午後3:30~午後5:30

場 所：**シェラトン都ホテル大阪3F**  
**明日香の間**

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-1-55  
TEL: 06-6773-1111

定 員：100名 ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

受 講 料：朝日大学歯学部同窓会会員 無料  
会員以外の歯科医師 2,000円(当日受付にてお支払い下さい)

申 込 方 法：FAXもしくは郵送にて、下記までお申し込み下さい。

問 合 せ 先：〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851  
朝日大学歯学部同窓会事務局  
TEL・FAX 058-327-1984(午前9:30~午後4:30 土日祝日を除く)

当日は日歯生涯研修ICカードをご持参下さい。

----- キリトリ線 -----

## 2009年度 朝日大学歯学部同窓会本部・大阪府同窓会合同講演会申込書

フリガナ			勤務先名称
氏 名	( 期 番 )		
自 宅	〒		TEL ( ) -
勤務先	〒		TEL ( ) -